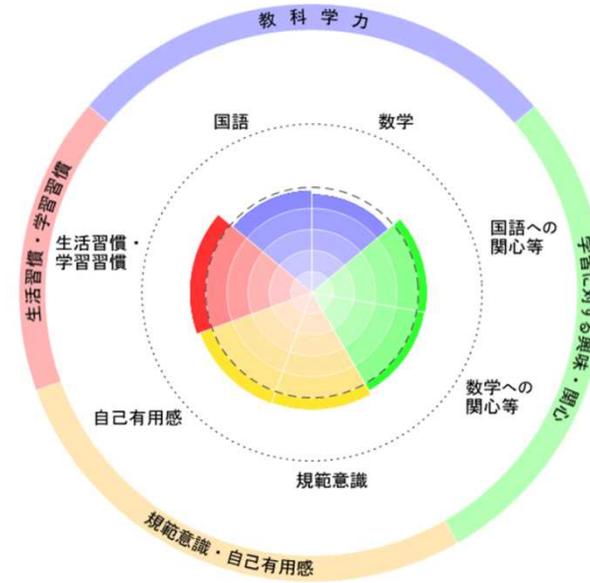


令和3年度 全国学力・学習状況調査結果及び分析・対策(松江市全体～中学校・義務教育学校後期課程)

(1)学力調査結果から見られた傾向

	成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○文脈の中における語句の意味を的確にとらえ理解すること。 ○話し合いの話題や方向を捉えて、話す内容を答えること。 ●文章からものの見方や考え方が表れている部分を明確にすること。 ●相手や場に応じて敬語を適切に使うことや敬語の種類について理解すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の内容を理解したり自分の考えを形成したりする力を身に付けるために、文章を読んで考えたことなどを記録したり伝え合ったりする言語活動を取り入れること。 ・敬語に関する個々の体験的な知識を整理して体系付けたり、人間関係の形成や維持における敬語の動きを理解するよう指導すること。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ○「数と式」領域の「整式の加法・減法の計算問題」について正しく計算すること。 ○与えられた表やグラフから必要な情報を適切に読み取ること。 ●「数と式」領域の中で、計算問題で力の定着が見られた一方、具体的な場面で一元一次方程式をつくる問題で、数量の関係を数式に表すこと。 ●図形領域で、ある事柄が成り立つ理由を数学的な表現を用いて説明すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な事象を数学的に解釈し、事柄の特徴を数学的に説明する場面を意識した学習活動を行うこと。 ・文字を用いて表した計算結果を、事象と関連付けて読み取る活動の充実。 ・グラフや表から得た情報について、その意味を理解し数学的に解釈し説明する力を育てる指導の充実。 ・図形の性質を考察する場面で、予想した事柄が成り立つ理由を筋道を立てて考える活動の充実。

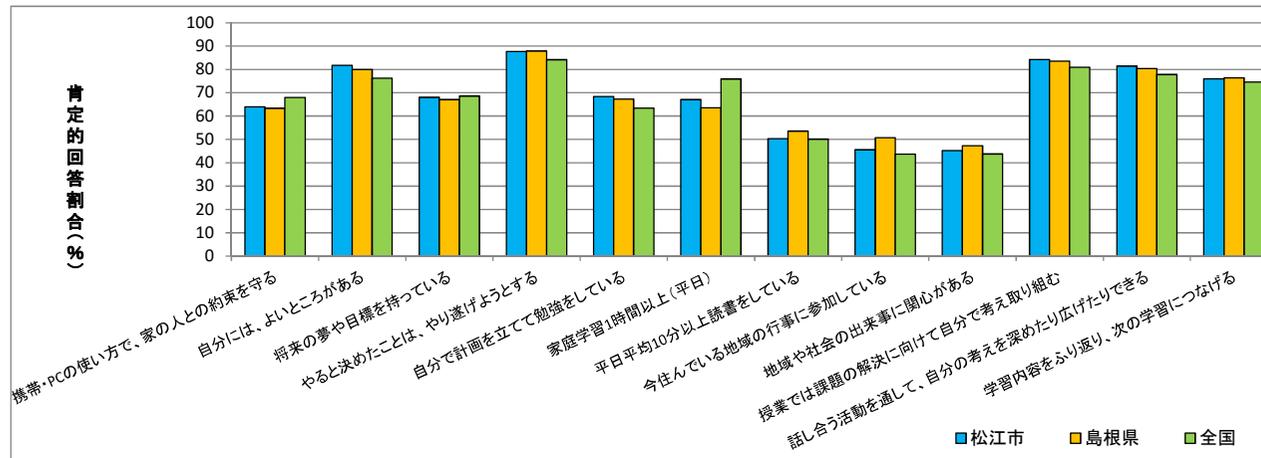
(4)学力調査及び生活意識調査から見られた傾向(破線は全国平均)



(2)生活意識調査から見られた傾向

	成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
	<ul style="list-style-type: none"> ○総合的な学習の時間等で、課題をもつ、情報収集や整理を行う、調べたことを発表するなどの学習に取り組んでいる生徒が多い。 ○難しいことにも失敗を恐れずに挑戦することができる生徒が多い。 ●学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会が少ないと感じている生徒が多い。 ●引き続き家庭学習の時間について、全国との差が大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的に家庭学習できる手立てを示し、家庭学習が充実する取組の継続。 ・生徒が単元の学習を通して、英語を使うことの楽しさや有用感を得られるような学習活動の充実。

(3)意識調査の結果(学力との相関が指摘されているものや、松江市教育委員会として注目しているものを挙げています)



【参考】平均正答率(%)

	松江市	島根県	全国
国語	63	62	64.7
数学	54	53	57.2

【受検者数】1559 名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。